

(本件に関する照会先)

日本銀行徳島事務所 088-622-3126

2025年6月11日

日本銀行高松支店

徳島事務所

徳島県金融経済概況

1. 概況

- 徳島県内の景気は、持ち直しのペースが鈍化している。

すなわち、設備投資は高水準で推移している。個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。住宅投資は弱めの動きとなっている。公共投資は高水準で推移している。こうした中、企業の生産は持ち直している。雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。

2. 実体経済

- 最終需要の動向をみると、以下のとおり。

設備投資は、高水準で推移している。

3月短観における設備投資（全産業）をみると、2024年度は、前年を上回る見込みとなっている。2025年度は、現時点では、前年を下回る計画ながら高水準となっている。

個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、底堅く推移している。

大型小売店の売上は、底堅く推移している。

乗用車販売は、持ち直している。

主要観光地の入込客数（2～4月）は、前年を上回った。

住宅投資は、弱めの動きとなっている。

公共投資は、高水準で推移している。

- 企業の生産は、持ち直している。
 - 化学は、持ち直している。
 - 電気機械は、弱含んでいる。
 - 食料品は、持ち直している。
 - パルプ・紙・紙加工品は、横ばい圏内の動きとなっている。
 - はん用・生産用機械は、横ばい圏内の動きとなっている。
 - 金属製品は、弱めの動きとなっている。

- 雇用・所得情勢は、緩やかに改善している。
- 消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、3%程度のプラスとなっている。

3. 金融

- 民間金融機関の貸出は、前年を上回っている。
貸出約定平均金利は、前月比上昇した。
- 預金は、前年を上回っている。
- 倒産および信用保証協会の代位弁済は、感染症拡大前の水準となっている。

以 上